公開ケース研究会開く
第29回社会を明るくする運動

八月一日、中央公民館で非行に陥った少年を事例とした〝公開ケース研究会〟が開かれました。

これは第二十九回社会を明るくする運動の一つとして行われたもので、非行少年の例をとりあげ、地域の人たちと一緒に、その少年の生いたちや非行の原因などを話しあい地域社会の浄化をめざすものです。会場には、保護司、民生委員、学校、各種団体の代表など約八十人が出席、六つの分科会で討議しました。

最後に講師である新潟保護観察所長の所感があり、会を閉じました。

約80人が出席し、意見交換しました。

内島見Aチームが優勝
親子ソフトボール大会(木崎)

第二回木崎地区親子ソフトボール大会が、七月二十九日新しくできた木崎小学校グランドで開かれました。

小学生（五年生以下）と母親がチームを編成し、試合するもので、八チームが参加しました。

結果は、第一回に引き続き内島見のチームが強く、今回も優勝しました。優勝した内島見Aチームに、中央競馬会新潟競馬場から真新しい優勝旗が贈られました。

①内島見A　②樋ノ入　③尾山、木崎

人命救助で表彰
水の事故が続いていますが、浦木の石井秀子さん(右)と小林由美子さん（左）が用水に落ちた坊やを救助し、このほど表彰されました。

万引き少年が増加
市内で万引き防止診断

八月八日午後から「万引き防止診断」が実施されました。

これは、豊栄警察署が「夏休み中における児童・生徒の非行防止活動強調月間」の一環として行ったもので、管内の大型店舗の陳列商品のあり方などを防犯組合、婦人会らの関係者と三グループに分かれ診断したものです。

最近の、刑法犯少年の激増の主因は、万引き少年の増加にあり、昨年中に県内で補導された万引き少年は千七百四十八人で、これは、刑法犯少年全体の五五％にもなります。また、これら万引き少年の犯行場所をみると、デパート六百二人、スーパー六百二十七人、商店五百十九人となっており、デパートとスーパーを合わせると全体の七〇・二％となり、今後、大型店舗の増加につれて、この傾向は一層強まるものと警察ではみています。

〝自分の子に限って、心配はない〟ではなく、子供の行動には、十分注意して欲しいと関係者は述べていました。

3グループに分かれ、万引き防止診断が行われ、商品の陳列状況などを点検しました。

豆本因坊誕生？
中央公民館で囲碁教室が開かれています。

早通北の老人クラブ「早通若葉会（会長岡本春二さん、会員47人）」は、このほど若草寮を訪問し、庭の清掃や洗たくなどの奉仕をしました。

焼却場の機種決まる

聖籠町と共同で建設するごみ焼却場の機種が、七月十日の組合会議で決定しました。

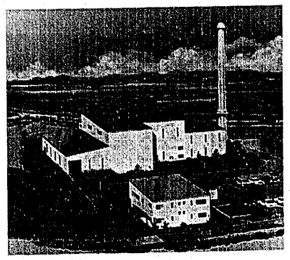
決定した機種は、日立造船株式会社（本社大阪市）の准連続燃焼方式炉です。

この炉は、十六時間連続稼動で八十トンのごみを処理することができ、次のような特徴をもっています。

○水分の多いごみでも良く燃え、公害を出さない。
○腐食、高温対策を講じた長期連続運転に耐える装置である。
○保守、点検が容易で、維持管理費が少ない。
○運転が簡単で、十分な保護監視装置がついている。
○作業環境が良く、機器配置が機能的である。

ごみ焼却場の建設は、国の補助金決定や諸手続きが順調に行われると、年内には着工され、明年の秋には完成する見込みです。

△おおよそ、このような焼却場が完成します。



校章めぐり
(7)木崎小学校

木崎小学校（江口慶吉校長児童数四百四十六人、職員二十三人）

木崎小学校は、明治七年三月内島見村六十七番地道場に濁川校第二分校として設置、仮開学され、その後、二回移転して本開学となる。明治十七年四月に校名を誠明小学校と改称し、分離独立したものであり、同年六月には、市役所木崎出張所（現在地）に校舎を新築し、十九年校名を島崎尋常小学校と改称。更に四十二年九月に下大谷内尋常小学校を併合して木崎尋常小学校となる。現在地に校舎新築移転されたのは大正元年八月三十一日である。

なお、校舎は現在改築中であり、モダンな校舎の完成が待たれる。

校章の由来

昭和二十九年四月八日、当時の大島政雄校長（現在白新町居住）は、創立八十周年を記念して校旗を樹立、同時に校章を制定。

外輪は雪国と豊雪を象徴する雪の結晶で囲み、木崎校区が宮中にも献上したほどの梨の名産地であったことから、梨の花弁で木小を包んでいるという。これは自然と郷土を愛する心の豊かさを表わしたものである。

（江口校長記）

工事中です

（工事名、契約金額、請負者完成予定月日、施工地の順。契約金額百万円以上）

○葛塚小学校木製建具取替その他工事、百十五万円、常木工務店、八月二十五日東栄町
○高森内線六号側溝工事、百五十三万円、石山組、八月二十六日、高森
○高森内線十七号外一線側溝工事、百四十万円、㈱本中組、八月二十六日、高森
○山飯野内線一号舗装工事二百七十万円、丸運建設㈱八月二十七日、山飯野
○灰塚内線七号外一線舗装工事、三百七十五万円、中野建設工業㈱、八月二十七日、灰塚
○高森内線五号外一線側溝工事、百九十二万円、高橋組、八月三十一日、高森
○早通白新線脇水路整備工事、三百五十五万円、豊岡組、九月十九日、早通南五丁目
○早通停車場北線道路改良工事、一千百三十万円、三和建設、十一月二十三日、早通北一丁目
○消防署木崎出張所・庁舎建築工事、四千八百十五万円、㈱品田組
・衛生冷暖房設備工事、八百六十万円、横山産業㈱
・電気設備工事、七百四十万円、㈲豊栄佐藤電気商会
（以上いずれも昭和五十五年一月十三日完成予定、施工地は木崎）
○豊栄住宅団地汚水管布設工事、一億四千五百万円、㈱加賀田組、昭和五十五年二月十九日、葛塚
○豊栄市博物館・空調設備工事、一千九百五十万円、㈱北設備工業所
・衛生設備工事、一千四十万円、㈱豊設備
（以上昭和五十五年三月二十五日完成予定、施工地は嘉山）

〈水道事業〉
○防火井戸設置工事、三百八十五万円、池田工業所、八月二十六日、前新田外
○木崎農協団地配水管布設工事、二百九十万円、盛共社、八月二十六日、仏伝
（以下第六次拡張事業）
○法花鳥屋配水管布設工事二千九十万円、佐藤建設・長井商事共同企業体、九月七日、法花鳥屋・月見町
○太田地内第三工区配水管布設工事、七百十万円、㈱五十嵐組、九月十九日、村新田
○内島見第一工区配水管布設工事、一千七百十万円、豊設備・品田組共同企業体九月二十八日、内島見
○笠柳地内配水管布設工事一千九百四十五万円、㈱滝沢設備、十一月四日、笠柳
○太田地内第一工区配水管布設工事、二千八百七十万円、伊藤土建・豊栄ガス水道共同企業体、十一月七日名山・下黒山
○太田地内第二工区配水管布設工事、四千百万円、㈱福田組、十一月八日、中黒山、上黒山